

# elect 式 value-tracker

e.tmailbank@gmail.com

## Contents

### 1 最終目標

公開できる〇〇予測 API にする。

### 2 目標を絞ってみる

すべての→何か に

- 例えば...  
コンビニの売上予想 … 必要なデータ例

内容	気温	湿度	仕入れ	交通量	株価	人口遷移
重み	5	4	2	5.5	0.1	0.2

#### 2.1 データの入手

はじめのデータは既存のデータ提供サービスから入手する。例えば.jsonなどの形式で入手した後、それをデータベースに登録する。最終的には利用者から提供されたデータ（試行に用いられた）データなどの利用も視野に入りたい。

#### 2.2 検索

関連性のあるデータを計算に入れることにするが、その関連性のあるデータの選択については現在検討中である。（利用者に選択してもらうスタイルを取る、何らかの学習でサジェストするなど）

## 2.3 データの出力

データの出力は利用者の入れたデータに関連して、利用者の求めたデータを返す。

## 3 具体的な内容を詰めてみる。

### 3.1 データベース

#### 3.1.1 データベースにほしいもの

より高精度な計算のためあらゆるデータが欲しい（※すべてのデータを計算するかどうかは別）

#### 3.1.2 データをどうやって集めるのか

前項で述べたとおり、初期段階では例えば weather.api などからの公開されているデータを、それからは各利用者から与えられるデータを集める。

#### 3.1.3 データベースを管理するに当たって

Hbase などの導入を考えている。

#### 3.1.4 処理するデータの量

取捨選択して毎 s～毎日に合計で GB 単位で流し込んでみたい。

### 3.2 機械学習

#### 3.2.1 機械学習とは

初学者ながら、TensorFlow という機械学習のツールを用いることを考えている。他に  
ある素晴らしいツールが目につけば、それを用いる。

#### 3.2.2 処理するデータの大きさは

GB 単位になると予想している。

#### 3.2.3 与えられるデータは

主に数値データを扱う。